

君津中央病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	日本整形外科学会症例レジストリー（JOANR）構築に関する研究について（倫理委員会承認番号：486）
当院の研究責任者 （所属）	大塚 誠（医務局整形外科）
他の研究機関及び 各施設の研究責任者	公益社団法人 日本整形外科学会 理事 種市 洋
本研究の目的	この研究の目的は、運動器疾患の手術に関する大規模データベースを作り上げることです。整形外科が扱う運動器疾患は、小児から高齢者まで幅広い方々を悩ませ、多くの方の健康寿命を損なう大きな原因となっています。その治療である手術の件数も年々増加していますが、その全国規模の全容を捉えられるデータベースがまだありません。全国の整形外科で情報を共有できるシステムを作り上げるとは、有効な治療法や手術の安全性を科学的に確立するために大変有用です。日本整形外科学会が作りあげるこの大規模データベースに参加・協力し、より良い治療を探って参ります。
調査データの 該当期間	2020年4月～2030年3月
研究の方法 （対象となる方）	2020年4月～2030年3月の間に君津中央病院整形外科において、運動器の手術を受けられた方を対象とします。人工関節手術、関節鏡視下手術、脊椎手術、骨折治療の手術などが対象となります。
研究の方法 （使用する情報）	匿名化したID、年齢、性別、ハッシュ値（氏名、性別、生年月日などから算出される文字列）、疾患情報、手術情報、手術・麻酔時間、手術日、術者情報、看護師数、技師数、治療成績、使用した器材・インプラント など。情報を提供して下さった患者さん個人が特

	<p>定できないよう、これらの情報は完全に匿名化されてデータセンターへ提出されます。</p> <p>調査項目の詳細は、JOANRのホームページ(https://www.joanr.org/about/patient)の「情報公開項目」をご覧ください。</p>
資料・情報の他機関への提供	<p>(1)保存された情報等は他の医学研究への利用を目的に提供されることがあります。その際にはデータの提供の可否について日本整形外科学会は倫理委員会の意見を聞き、そこで適切と判断された場合に限りです。</p> <p>(2)情報を他の営利団体、民間の機関（規制機関など）に提供する場合があります。登録した医療材料に有害事象や不具合が起き、医学的・人道的な観点からその情報を製造販売企業や審査機関に提供すべきと判断される場合です。</p> <p>いずれも提供されるデータは、データセンターに登録・保管されている情報で、研究に参加して下さった患者さんの個人を特定できる情報は含まれていません。</p>
個人情報の取扱い	<p>ご参加頂いた患者さんの個人情報が変わらないようにした上で、診療報酬改訂に向けた実態調査などの政策対応、専門医制度のための症例データベース、医療機器の安全性向上に資するデータベース構築、また学術論文などの公表に日本整形外科学会員又は関連学会員が用います。</p>
本研究の資金源 (利益相反)	<p>日本整形外科学会、JOANRに参加する関連学会及び厚生労働省・臨床効果データベース整備事業補助金より提供されます。また、対象となる手術の医療機器等の関係企業からデータセンターである日本整形外科学会ないしデータ登録機関への資金提供については、利益相反に関する指針に従って、適切に開示されます。</p>
お問い合わせ先	<p>君津中央病院 整形外科</p> <p>研究担当医師 大塚誠、藤由崇之、木内均</p> <p>連絡先（電話番号）</p>

	0438-36-1071 (平日:9時~16時)
備考	